

糖尿病透析患者における basal bolus 療法 (BB) からインスリンデ
グルデク (IDeg) + リラグルチド (Lira) 併用 (IDeg+Lira) への変
更 - CGM (皮下連続式グルコース測定) による評価

長崎腎病院 長崎腎クリニック

○船越哲 中島さゆり 小嶺真耶 矢野未来 江藤りか 佐々木修 澤瀬健次
一ノ瀬浩 李嘉明 橋口純一郎 原田孝司

【目的】

血液透析患者における IDeg と Lira の併用効果を検討する。

【対象・方法】

当院の外来血液透析患者で、IDeg を含む BB を施行している 6 名を、IDeg 調整にて低血糖を回避しながら超速効型インスリンを Lira0.6-0.9mg に置き換え IDeg+Lira とし、CGM にて血糖変動を評価した。

【結果】

血糖変動の指標である MAGE 値は、BB の透析日 (HD) で $108 \pm 31 \text{ mg/dL}$ ・非透析日 (非 HD) で $124 \pm 41 \text{ mg/dL}$ であったが、IDeg+Lira ではそれぞれ $68 \pm 22 \text{ mg/dL}$ ・ $52 \pm 33 \text{ mg/dL}$ と有意に低下した。また、IDeg+Lira において低血糖は認めなかった。

【考案】

今回の検討では IDeg+Lira は BB に比べて血糖変動を安定させる可能性が示唆された。